

## ○第5回一志地域小学校再編準備委員会【校歌・校章の決定について（4）】

平成25年1月21日（月）19時30分から

一志農村環境改善センター2階大会議室

再編に向けた課題のうち、「校歌」、「校章」については、課題別グループの活動を報告いただきました。

### 1 あいさつ

学校教育・人権教育担当理事から、暮れから新年にかけて課題別検討グループで熱心に協議いただいたことへの御礼と平成25年度へ向けての予算獲得に取り組んでいることの報告があった。

### 2 課題別グループの報告について

#### (1)校歌検討グループ

12月5日と1月10日の2回にわたり、検討会議が開催されました。

第1回の会議では、市教委から4月には作詞が11月末には作曲が完成して1月からは児童への指導を行う必要がある等のタイムスケジュールの説明があったことや方法については住民の方へお知らせして広く意見を反映したい等の意見が出されたこと、そこで情報収集のため市のホームページへ掲載する等して意見収集に努めたところ、第2回の会議までに2件の意見が寄せられ、いずれもあつさんを紹介する意見だった等の報告がありました。あつさんや村田さんに電話で聞いてみたら好感触であったことやおふたりの詳しいプロフィールについては事務局から報告がありました。

最終的な結論として、

「校歌の作詞作曲は一志地域にゆかりのある方をお願いしてほしい」

「候補者として、あつさん、村田幸一さんをお願いしたいということで意見がまとまった」

「今後事務局で進めていくときにアクシデントが出た場合は、三重大学へお願いするということも併せて報告する」

以上3点のことが報告されました。

#### (2)校章検討グループ

12月6日と1月10日の2回にわたり、検討会議が開催されました。

第1回の会議では、事務局から7月にはデザインを決定する等のタイムスケジュールについて説明があり、委員からは地域住民の声を反映する公募形式がよいという意見が出され、どういう公募にするか、様々な意見が出されました。

第2回の会議では、公募形式について確認がされたとの報告があり、公募形式のイメージとして資料が出されました。

最終的な結論として、

「校章デザインは、2月中に一志地域にゆかりのある方から公募し、3月中に候補を絞って次年度にアンケートを取る」

「公募作品を絞るにあたっては、プロの方（小中学校教員）を加えること、校章検討グループのメンバーに川合校区の校歌検討グループの方も加わることを条件とすること」

以上の2点が報告されました。

・・・※実際の公募は2月16日から3月15日までとなりました。

校歌・校章のいずれについても、検討グループから報告された方法で作業を進めることについて、委員からの異論はなく、意見がまとまりました。

#### <再編準備委員会での確認事項>

校歌については、一志町にゆかりのある方に依頼していく。

校章については、公募していくという形で進める。

### 3 今後の会議の進め方について

第6回一志地域小学校再編準備委員会は、今年度のまとめの会として次年度へ引き継ぐ会とし、事務局の校歌、校章の作業の進捗状況報告を兼ねることとします。

開催時期は、校章の公募が終わってからの3月に入ってからが望ましいというご意見があり、改めて調整をおこなって開催期日を決めることとなりました。

次年度の進め方として、事務局から、保護者や自治会の新役員が決まった頃、閉校と開校に向けたスケジュールや作業の進捗状況などを確認するため、第7回の再編準備委員会を開催する予定であること、その後は必要に応じて開催していくとの提案説明があり、委員の了承を得ました。

### 4 あいさつ

最後に一志事務所長から、校歌と校章の決定方法を検討報告いただいたことへのお礼と、今後は再編準備委員会で決定されたご意見を尊重して作業を進めていくこと、次回開催時への出席依頼があり、会議を閉じました。